

# THE NEW VALUE FRONTIER



## 安心して働ける環境づくり

- ・性的指向・性自認に関するハラスメントの禁止を就業規則に明文化し、社内へ周知しています
- ・結婚の定義を見直し、同性パートナーや事実婚の方も社内の各種手当および休暇等を適用しています
- ・社内向けガイドラインを作成し、社内で開催しています

**LGBTについての社外相談窓口を設置しました！** ※指示用

● **LGBTについての社外相談窓口**  
<https://www.out-japan.co.jp/>

- ・下記の提携先企業のご担当者へ、直接、相談頂くことが出来ます
- ・相談者ご本人の許可なしに、相談内容が社内（ダイバーシティ推進室含む）に伝わることは絶対ありません
- ・経験豊富な相談員に対応頂けますので、安心して遠慮なく相談頂けます

提携先企業情報  
● 株式会社アウト・ジャパン <https://www.out-japan.co.jp/>  
【実績】  
・複数企業の社外相談窓口として提携  
・企業、大学、公共団体などを対象に、LGBT支援のための研修や年20名以上実施し、LGBTの基礎知識やカウンセリング動画を社内社外に提供  
・LGBTダイバーシティに取り組んでいる、これから取り組もうとしている企業が集まり情報交換を行う会「LGBT- Ally サミット」を年間で数回開催

京セラでは、多様な人材が働きがいをもち活躍できる職場環境の実現を目指し、LGBTについての理解促進・環境改善への取り組みを行ってきました。

- ・2020年6月に規定改定を実施
  - 結婚定義の見直し
  - 性的指向・性自認に関するハラスメント禁止の明文化
  - 人事部門を対象としたLGBTについての研修の実施
- ・社内向けガイドラインの作成
- ・上記取組の積み重ねにより、PRIDE指標「パートナー」の認定を取得

しかしながら、まだまだLGBTについての理解や環境が十分には整っていない現状に鑑み、当事者の方が社内でカミングアウトをすることなく、気軽に相談出来る窓口として、社外相談窓口を設置することと致しました。

ぜひ、社内相談窓口と併せてご利用ください

**社内相談窓口**  
➢ 工場、事業所内の労務課  
➢ ダイバーシティ推進室 ([diversity@kyocera.jp](mailto:diversity@kyocera.jp))  
➢ 京セラ社員相談室  
(内線711-1188 MAIL: [myhr.usdairi@kyocera.jp](mailto:myhr.usdairi@kyocera.jp))

## 相談窓口の設置

- ・社内に専任組織としてダイバーシティ推進室が存在し、D&I全般に関していつでも気軽に問い合わせることが可能です
- ・外部専門機関による相談窓口を開設し、当事者の方が社内でカミングアウトをすることなく、気軽に相談出来る環境を整えています



## アライを増やす取り組み

- ・関西や首都圏近辺のプライドイベントに関して社内情報発信を行い、有志で参加しています
- ・広く社員向けの研修を定期的実施し、他企業とのコラボイベントも行うなど、アライの輪が広がっています

work with Pride



## 外部評価と取り組み内容の発信

- ・各種取組みを評価頂き、PRIDE指標において2年連続でゴールドの認定を取得しました
- ・同性パートナーも「結婚と同等」と扱う会社の取り組みがNHK京都のニュースで取り上げられました